

平成17年 5月17日

会社名 小倉クラッチ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小倉康宏
 (JASDAQ・コード6408)
 問合せ先 常務取締役 大竹範夫
 TEL (0277)54-7101(大代表)

平成17年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年 2月18日に公表しました平成17年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期通期連結業績予想値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (17年2月18日発表)	45,230	1,100	560
今回修正予想(B)	44,416	843	364
増減額(B-A)	814	257	196
増減率(%)	1.8	23.4	35.0
(ご参考) 前期(16年3月期)実績	43,184	784	307

2. 平成17年3月期通期個別業績予想値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (17年2月18日発表)	35,100	780	430
今回修正予想(B)	35,464	506	290
増減額(B-A)	364	274	140
増減率(%)	1.0	35.1	32.6
(ご参考) 前期(16年3月期)実績	32,309	740	398

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想

売上高はほぼ予想通りの見込みですが、原材料価格の高騰が予想以上に厳しく吸収できなかったことに加え、中国工場(東莞)の立ち上げにともなう初期費用の増加及び中国の景気抑止政策による市場の一時的な停滞の影響などにより、経常利益、当期純利益とも予想を下回る見込みです。

(2) 個別業績予想

売上高はほぼ予想通りの見込みですが、原材料価格の予想以上の高騰や原材料の逼迫にともなう物流コストの上昇などにより、経常利益、当期純利益とも予想を下回る見込みです。

以上